

## 灯台の観光利用活性化策(案)に関するアンケート結果について

令和元年7月8日

一般財団法人 日本航路標識協会

このアンケート結果は、※「第16回灯台フォーラム」参加者に対するアンケート結果です。灯台に興味を持っている人々が普段考えていることを取りまとめたものであり、今後の灯台の観光利用活性化策(案)、灯台観光振興支援につながることを期待しています。

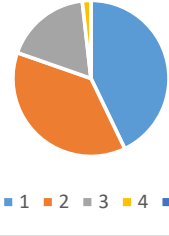
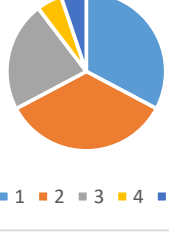
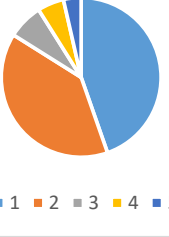
※「第16回灯台フォーラム」次のリンク参照

<https://toudaifreepaper.jimdo.com/%E7%81%AF%E5%8F%B0%E3%83%95%E3%82%A9%E3%83%BC%E3%83%A9%E3%83%A0%E3%81%AB%E3%81%A4%E3%81%84%E3%81%A6/>

# 灯台の観光利用活性化策(案)に関するアンケート(結果:回答数58人)

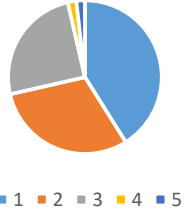
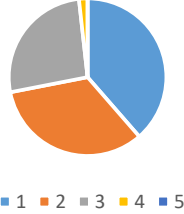
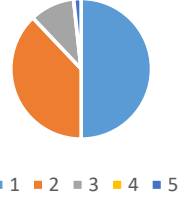
○ 1:賛成、積極的に参加、2:希望する、3:どちらとも言えない、4:あまり効果がない、5:反対・不参加  
 <令和元.6.8灯台フォーラムにて>

No.	活性化策(案)	賛否・評価⇒					結果
		1	2	3	4	5	
1	定期的な夜間一般公開の実施(有料、開放例:17~20時の約3時間程度)	33	16	6	1	1	1と2併せ86%
	(自由意見) ○安全対策が必要 ○行きたい!と思いつつ、実際問題参観者は少ないのでは——!? ○反対するものではありませんが、夜間の管理体制が困難である。 (場所によるが) ○光る灯台を見たい、間近で光るライトが見たい。 ○特にフレネルレンズを対象に ○定期的に実施してほしいです。 ○毎日は難しいと思いますが、月に1~2回、海上保安庁OBの方などに点灯について話を聞いてみたいです。 ○洲埼灯台の夜間公開に参加し、同様の取り組みが広がると良いと思った。 ○実施するとなると駐車場や公共交通機関との協力も必要かも ○是非やって欲しい。但し、夜間はホントに足場が悪い灯台もあるので安全第一で、少数(お金は高めに設定していいと思う)、「夜間に普段行けない灯台を独占できる」というのがプレミアムなので、あえて人数は少なく(その方が安全配慮しやすい)して、高額設定にした方が満足度は高いと思います(その方が参加者も写真撮り易い)。特にスマホとかでも夜、美しく撮れる方法など研究した方がいいかもです。 ○ライトアップやミニライブもあればいい ○夜は観光客は外出するだろうか?人件費が余計にかかるのでは? ○駐車場の整備が必要だと思います。 ○各県に1箇所は実施して欲しい ○参加したいけど、有料だと人は集まるか?有料でやるなら何か付加価値が必要では? ○まずは参観灯台からスタートするのいいと思う。 ○どのくらいの頻度で公開するのがポイントか。人員(数)の確保と人件費(安全対策や説明、管理責任者)。事前のPRが必要。開けておくだけで毎回人が集まるか。できれば各種ミニイベント付きの開催が望ましい。 ○灯台に至る道が歩きやすい所なら是非行きたいです。道のり30分以上だと帰り道が心配なので ○灯台の立地により夜間公開が難しい場合は、安全なビュースポットの紹介など						
2	灯台敷地内での宿泊(グランピングの場合)【仮設】	16	20	17	4	0	1と2併せ63%
	(自由意見) ○行動をどれぐらい自由にするか? ○灯台の真下で風を感じながら一晩過ごせることができれば夢のようです。 ○トイレの問題、水場 ○火気とゴミの処理が課題 ○是非やって欲しい。個人でやろうと思っても「許可」がいるのかどうか分からない。 ○ゴミ問題、火災対策をしっかりすればいいかも。家族連れや学校行事で活用できるかも。 ○灯台以外の遊び場(子供がいるだろうから)があれば可能 ○緑地がある灯台で実施して欲しい ○準備やゴミ問題は難しいかもしれない。 ○私自身はグランピングの経験はありませんが、灯台構内で仰ぎ見る星空と回転する灯光の景色はきっと素晴らしいことでしょう。						
3	灯台敷地内での宿泊(旧事務所庁舎を改修して宿泊所とした場合)【常設】	25	19	10	3	0	1と2併せ77%
	(自由意見) ○行動をどれぐらい自由にするか? ○灯台の真下で風を感じながら一晩過ごせることができれば夢のようです。 ○ベッド等が完備されていれば宿泊してみたい ○旧退息所に宿泊できたらうれしい ○単なる歴史遺産体験ではなく、「ストーリー化」を揃えるともっと良い。 ○費用等のコスパが悪いのでは? ○値段は高めでも良いと思う。 ○灯台好きにはたまらない、一度は泊まってみたい。 ○改修費がかかるだろうが、ホテル並みになれば観光地として価値が生まれる。 ○各灯台には未だ建物があるので、改修して一般開放して欲しい ○改修にかかる費用と人が来るか不明。文化財の扱いも ○灯台構内の旧事務所棟で宿泊できることは、ファンならば大歓迎でしょう。天候の心配もなく、グループでの参加やミーティング等の行事の開催も可能になります。 ○一人でも宿泊できると嬉しいです。						

4	灯台敷地内での宿泊(明治期官舎を宿泊所として復元建設した場合)【常設】	24	21	10	1	0	1と2併せ80%
<p>(自由意見)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○興味(建物に)があるので宿泊してみたい</li> <li>○旧退息所に宿泊できたらうれしい</li> <li>○単なる歴史遺産体験ではなく、「ストーリー化」を揃えるともっと良い。</li> <li>○費用等のコスパが悪いのでは？</li> <li>○完璧に作って見るだけの方がよいかも</li> <li>○良いと思うが利用できる人が限られてしまうとか、うまく活用できるでしょうか？</li> <li>○モダンな建物は女子に人気なのでインスタ映えもするし、カップルにもいいかも</li> <li>○改修費がかかるだろうが、ホテル並みになれば観光地として価値が生まれる。ノスタルジックライトハウスとかのシリーズとなればいいね。</li> <li>○建物として価値の高い官舎を復元させ、一般開放して欲しい</li> <li>○改修にかかる費用と人が来るか不明。文化財の扱いも</li> <li>○復元建設が可能ならば大歓迎です。伊王島や角島のように現地に存在するものや明治村、四国村に移築された実物もありますので参考になりますね。</li> <li>○一人でも宿泊できると嬉しいです。</li> </ul>							
5	灯台近くのホテル・民宿へ宿泊し、夜間・早朝等に灯台守体験をする	19	20	13	3	3	1と2併せ67%
<p>(自由意見)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○興味があるのでやってみたい</li> <li>○自身は希望しないが、一般的にはいいと思います。</li> <li>○料金設定</li> <li>○星空観察会も魅力的</li> <li>○どちらかというと一晩ゆっくりと眺めていたい。</li> <li>○個人でやりましたが、翌日の起床目安時間をホテルで教えていただけると有難い。</li> <li>○灯台守の方の話、灯台守関連の映画やドキュメンタリーを事前に見せるとより楽しいかも</li> <li>○むしろ星の観察会とかならいいのかな。ただ、地元のホテル・民宿はよいが？</li> <li>○灯台の無人化により付属施設が撤去され、広い敷地が使われずにいる。国有財産の有効利用の観点からも自治体の譲渡や民間への払い下げにより、景観に恵まれた灯台に灯台ホテル、カフェ、レストランを建てる。海外の灯台ホテルが参考。お役所は面倒くさいことをやりたがらないが、森友学園の例からしても可能。普通のホテルに飽きたお客は全国にたくさんいる。ネットでコマースすればお客は集まり、充分経営は成り立つ。</li> <li>○都道府県内の小学生を対象に実施するのはいかがでしょうか</li> <li>○私は灯台が好きなので興味があるが、一般の人々には需要があるか疑問</li> <li>○夜間公開でいいと思う。</li> <li>○とても魅力的なアイデアですが、昔の灯台守の仕事や暮らしが体験できる施設や機器がどのくらいありますか。回転機械の分銅巻き上げ、霧笛の吹鳴等を体験できる灯台はあるのでしょうか。塗装については、技術指導や素人が塗ってもよい部分とはどのような部分でしょうか。犬吠埼では、かつて5年おきにする旧霧笛舎の塗装をボランティアですることを考えたことがありますが、結局、建物の内外塗装すべきところ、外部だけ業者が塗装したことがありました。</li> <li>○地元の食べ物やお酒なども一緒に味わえるといいなと思います。民宿なら昔や今のお話(台風がすごいよetc)を聞けたらいいです。</li> </ul>							
6	灯台見学・保守体験(レンス磨き・分銅巻上げ、部分塗装等の軽作業)ツアー	25	22	4	3	2	1と2併せ84%
<p>(自由意見)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○興味があるのでやってみたい</li> <li>○単なる歴史遺産体験ではなく、「ストーリー化」を揃えるともっと良い。</li> <li>○一体感が湧いて来ると思う。</li> <li>○これも良い企画です。体験してみたい。</li> <li>○学校行事等で取り入れたら色々勉強になっていいかも</li> <li>○むしろ体験ツアーというより、ボランティア募集の方が集まるのでは？</li> <li>○都道府県内の小学生を対象に実施するのはいかがでしょうか</li> <li>○子供達に経験させて欲しい</li> <li>○灯台を知ってもらう点ではいいと思う。小学校の遠足等にも</li> <li>○ほぼ5の質問と同じ回答です。体験するハードウェアがあったとして、後は、人の問題ですね。</li> </ul>							

7	<p>現役灯台を自治体等が購入し、灯台機能を存続しながら一般公開を行う 一般の方は海保から灯台の管理が移行することに不安があれば反対、なければ賛成</p>	26	11	10	3	6	1と2併せ66%
<p>(自由意見)  ○地域の財政で違いが出る  ○民間人でも一般公開してくれれば  ○自治体によるかも知れない  ○どのくらいの自治体が積極的になって予算を組んでくれるか、協力はしたいですが  ○個人的には地元の民間企業にも参画してもらった方が良いと思う(企業の方がPR力があるため)。  ○必ずしも海保である必要はない  ○購入できる自治体があれば、自治体が管理した方が良い。  ○自治体であれば不安はない、一般公開の灯台が増える。安く売ること。  ○基本的には反対だけれど、航路標識として維持することが難しいものであれば賛成  ○航路標識として続けるなら難しい。モニュメントとしてはいいと思う。【自治体関係者】  参考:自治体関係者2名は、「4」と「5」を選択</p>							
8	<p>現役灯台を自治体等が譲り受け、一般公開業務と保守業務を実施する 一般の方は海保から灯台の管理が移行することに不安があれば反対、なければ賛成</p>	23	11	11	2	8	1と2併せ62%
<p>(自由意見)  ○地域の財政で違いが出る  ○自治体によるかも知れない  ○気になるのは維持管理コスト、灯台は古いので修繕費が高そう  ○自治体管理であればもっと一般公開してくれるのではないかと期待  ○アメリカではこれが主流ではないか？ボランティアと寄付が主役  ○希望する自治体はあると思う。  ○基本的には反対だけれど、航路標識として維持することが難しいものであれば賛成  ○灯台としての役割を果たすなら  ○灯台の機能存続が行われることが条件と思います。  ○航路標識として続けるなら難しい。モニュメントとしてはいいと思う。ただお金がかかりそう【自治体関係者】  参考:自治体関係者2名は、「3」と「5」を選択</p>							
9	<p>廃止される灯台を自治体が譲り受け、観光資源(展望台・モニュメント等)として活用</p>	31	16	7	1	1	1と2併せ84%
<p>(自由意見)  ○取り壊されるのが悲しいので賛成  ○維持ができるなら(修繕とか必要になってくる)、でも観光資源にするのはOK  ○単なる歴史遺産体験ではなく、「ストーリー化」を揃えるともっと良い。  ○民間人、民間企業で可  ○自治体によるかも知れない  ○ゆるキャラやLINEスタンプなど、イケメン灯台、アプリ開発  ○単にモニュメントを作りましたでは、観光価値にはならないのでは？  ○自治体は観光地としてプロモーションを行い、観光業務自体は民間委託する等  ○地元では大事にされている灯台は多いと思う。  ○建造物としての価値があると思うので、積極的に行ってほしいです。  ○一般的に、廃止＝解体・撤去でなく、地域ないし自治体に選択の余地があることはよいことではないでしょうか  ○賛成だが、大きな灯台でない限り広報にならない。予算がつけば【自治体関係者】  参考:自治体関係者2名は、「2」と「3」を選択</p>							
10	<p>灯台美化事業として、専門業者に委託する塗装や部分改修作業費用をクラウドファンディング(寄付型)した場合、賛同しますか？</p>	21	18	14	1	2	1と2併せ70%
<p>(自由意見)  ○クラウドファンディング事業者を利用する場合の事業者にとっていられる手数料も気になるので「3」を選択しました。  ○特に、レンズの維持管理に必要な費用として  ○是非やって欲しい  ○灯台だけではなく周辺を公園化(芝生化)する、キャンプできるようにすることも  ○クラウドファンディングに加え、灯台現地にて積極的に寄付を募る。  ○賛同するが、本来は公的予算で実施すべき  ○和歌山・紀伊日ノ御崎灯台は早くこれを適用すべき  ○資金を明確に正しく使って下さるのなら</p>							



11	公募による塗装や部分改修作業へのボランティア参加	23	17	14	1	1	1と2併せ71%
	<p>(自由意見)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○場所による(遠く、近く?)</li> <li>○子供達に経験させて欲しい</li> <li>○参加者も費用がかからないし、普段できない体験なので楽しいのではないでしようか</li> <li>○やってみたい</li> <li>○基本的には賛成です。東日本大震災を始め、ボランティアの可能性は実績がありますので、トライしてみる価値はあると思います。作業の安全面には配慮する必要があると思います。</li> </ul>						
12	一般公開が希望されている灯台について、社団法人や非営利NPO法人等が運営資金を確保するためにクラウドファンディングをした場合、賛同しますか?	22	19	15	1	0	1と2併せ72%
	<p>(自由意見)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○クラウドファンディング事業者を利用する場合の事業者にとっていられる手数料も気になるので「3」を選択しました。</li> <li>○フレネルレンズの保存・保管のためのクラウドファンディングがあったら絶対参加します。</li> <li>○民間企業(旅行業種、リゾート関連業者)などがビジネスとして展開は難しいか?</li> <li>○地元の人達への情報発信が大事(地元を巻き込む)</li> <li>○一般公開の灯台が増える。</li> <li>○お願いします。</li> <li>○運営資金の中身がよくわかりません。具体的な事業をする資金でなく、人件費とか事務費とか団体を維持継続するための資金を意味するのであれば、にわかには賛成できません。サポーターや会員に会費の納入をお願いしているように受け止められるからです。基本的には、個々の団体が趣旨を明確にして決定し、その内容を是とする人が資金を出すということではないでしょうか</li> <li>○資金を明確に正しく使って下さるのなら</li> </ul>						
13	灯台の周知啓蒙を促進強化するため、灯台敷地を朝市やイベントに利用	29	22	6	0	1	1と2併せ88%
	<p>(自由意見)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○イベントによるカップル・子供向けに星空会や映画などもよいかも、朝市はすごくよい、フリマや骨董市も?</li> <li>○トイレやレストラン、駐車場など必要になりますね</li> <li>○交通の整備が必要と考えます。</li> <li>○地元任せ活用すべき</li> <li>○灯台周辺は漁港なども少なくないので面白そう</li> <li>○基本的には賛成。開催頻度は検討する余地あり</li> <li>○いいと思いますが、私は灯台の写真を撮りたいので状況によっては懸念します。</li> <li>○三浦半島の劔埼灯台で若いカップルが、灯台敷地の入り口で「なにもない」と言っていました。灯台があるのにこんな一言を言わないですむように何か考えないといけないと思いますが、灯台はバス停から離れているなど、場所によっては朝市やイベントの効果が期待できない所もあると思います。三浦半島ですと、城ヶ島灯台のように比較的立地に恵まれている所から、地元商店と一体となった朝市などからスタートかもしれません。</li> </ul>						
<p>(その他)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○何かの個人記念日に結び付ける(記念植樹等)</li> <li>○去年のワールドサミットの資料読みたいです!! フランスの灯台のことが知りたいです。</li> <li>○どれもとても魅力的です、どんどんやっていける方向で動いていきましょう、野間埼灯台は町が買い取る方向でいきます、ご協力お願いします。</li> <li>○全てにおいて灯台の保存文化的価値に繋がることは全てやってみるのが良いと思います。それから企業を巻き込んで進めていくと財政的にも上手くいくと思います。例えばレンズメーカー、光学機器メーカー、カメラメーカーなど。本日の参加者は高齢の方が多くに思いますが、若い方に向けて外に目を向けられるアイデアも必要だと思います。</li> <li>○グッズをどうにかしてほしい</li> <li>○ゆるキャラやLINEスタンプなど、イケメン灯台、アプリ開発。灯台グッズが少なすぎるのももっと増やしてほしい。限定ガチャがあれば絶対コンプリートするのに。</li> <li>○役割を終えたと言われる航路標識の灯火は、本当に必要がないのか? お役人が予算や労力の都合で決めているのでは? 視覚的、人間工学的に深く検討されているのか?</li> <li>○灯台は行政のものではないので、好きに使いましょ。施策という単一な眼でしか見ないというか身動きが取れない、かわいそうな海保を助けてあげて下さい。グランピングで星も眺めて犬と戯れたい。航路標識法の目的があって行政が管理＝海保。他の行政目的なら、各種法令、条例などで他で管理。個人への譲渡も国有財産法など財務へ、観光目的としての所掌が海保にないのでしたくてもできない。</li> </ul>							